

国立国際医療研究センター病院



施設背景・特徴、診療状況など

- 東京都新宿区にある総合的医療を基盤とする高度急性期病院で、人間ドックも併設しており、合併症を有する患者、外国人など、多様な背景を有する患者の診療を行っている。
- 2017年 がん診療連携拠点病院指定



- **Mission**

AYA世代のがん患者（やその他の難病・慢性疾患の患者）が、疾病に罹患したことによって抱えるさまざまなニーズに対して、職域を超えた全人的なケアが行き届くようコーディネートする

- **Vision**

NCGMおよび地域のすべてのAYA世代のがん患者が、本人の参加のもと、疾病の管理を行いながら、満足度の高い生活を送る

- **Team**

- コアメンバー

医師（腫瘍内科、小児科、乳腺外科、消化器内科、地域連携）

看護師（がん看護専門看護師、精神看護専門看護師）

薬剤師（がん専門薬剤師）

社会福祉士

医事課

- サポートメンバー（必要時）

産婦人科、ゲノム診療科、緩和医療科、総合診療部

- 相談窓口

がん相談支援センター

NCGM AYA支援チームの活動

- 月例ミーティング
- 新規入院患者の捕捉
- 現場の医療従事者の支援
- 院内がん・生殖連携
 - 受精卵凍結保存
 - がん経験者の不妊治療
- 啓発活動
 - リトリート・カンファレンス（2018年12月）
 - 相談支援センター パンフレット（2018年9月配布開始、Web上でPDFに公開）
- 院内支援
 - “お金と仕事の相談会”（がん相談支援センター）
- 院外連携
 - ピア・サポート、患者支援団体の紹介

